

光源の設定

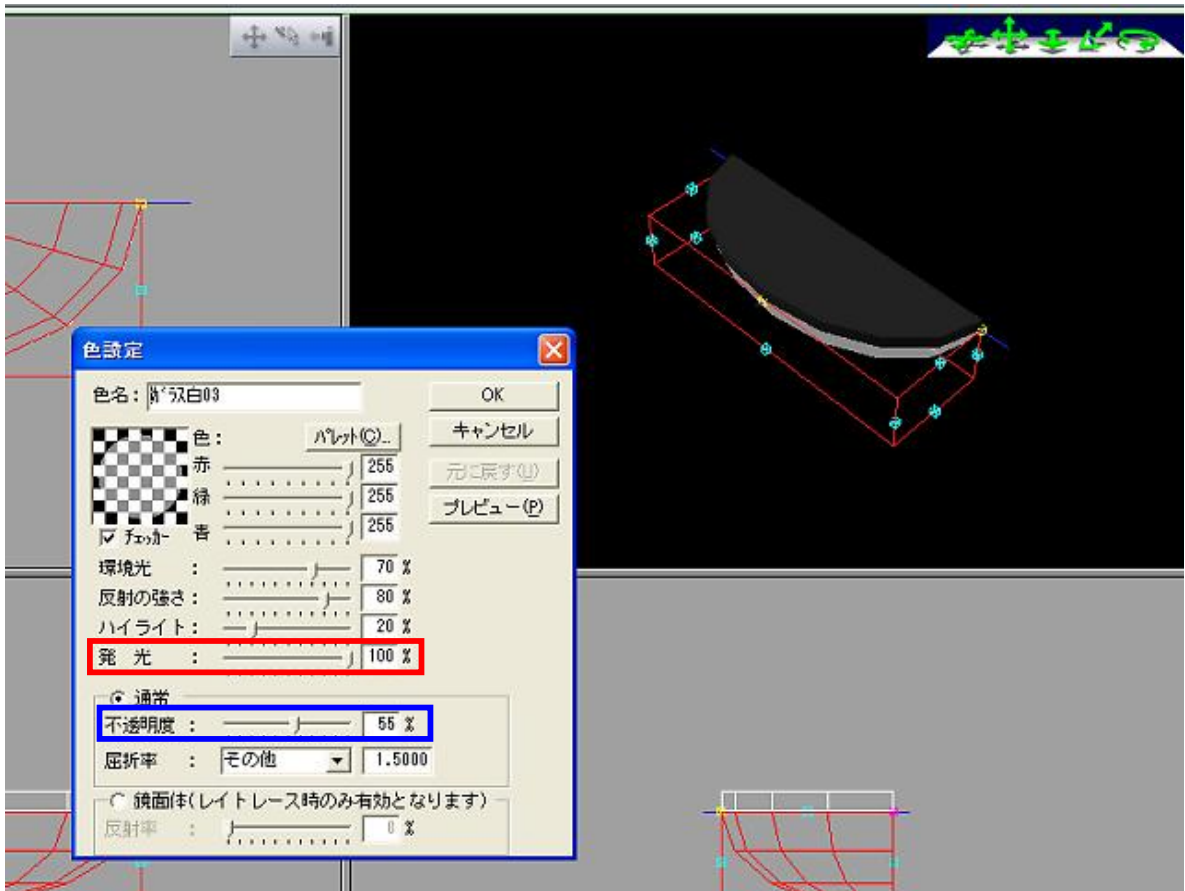
光源の設定によりレンダリング後の画像のできれば大きく左右されます。

最適の光源設定は理屈によるものではなく**根気よく試行錯誤**するものかと思いますが一例として『洗面ドレッシング』のケースを取り上げます。

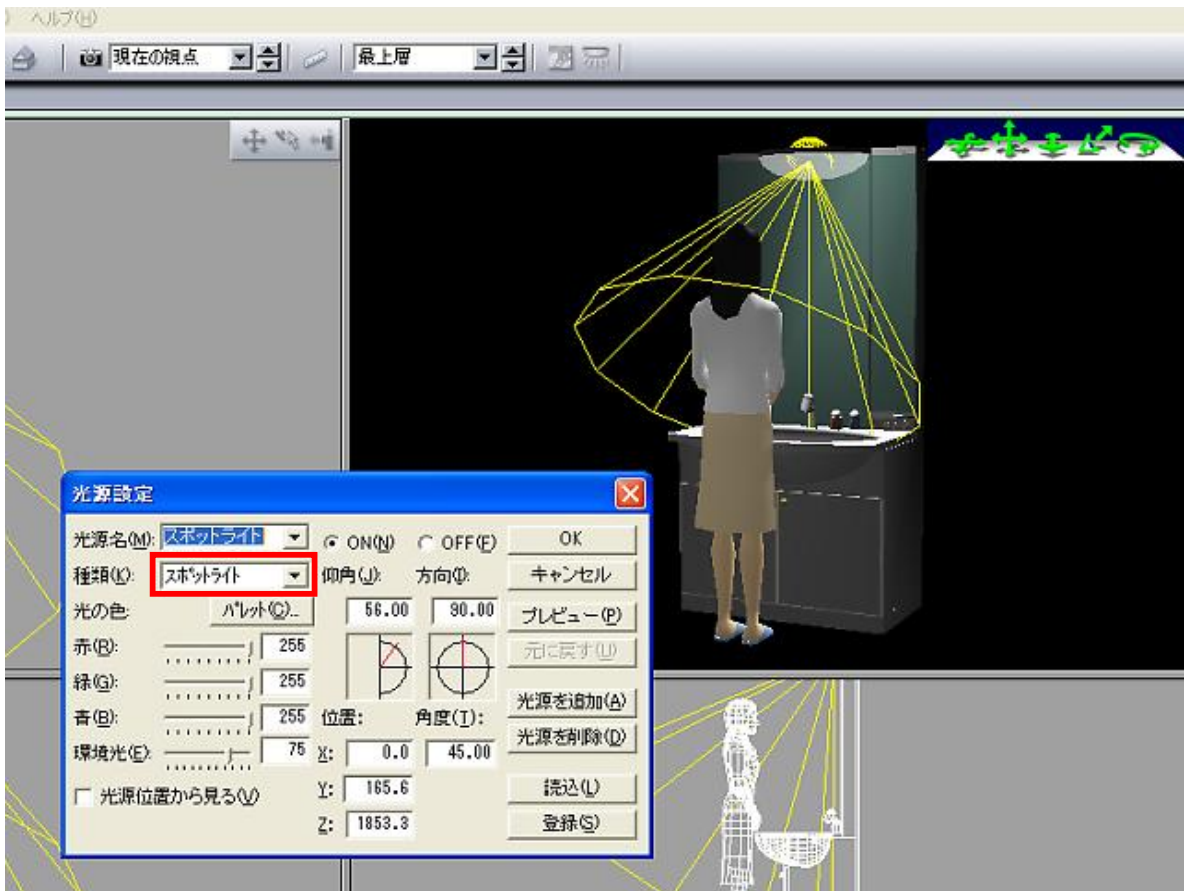


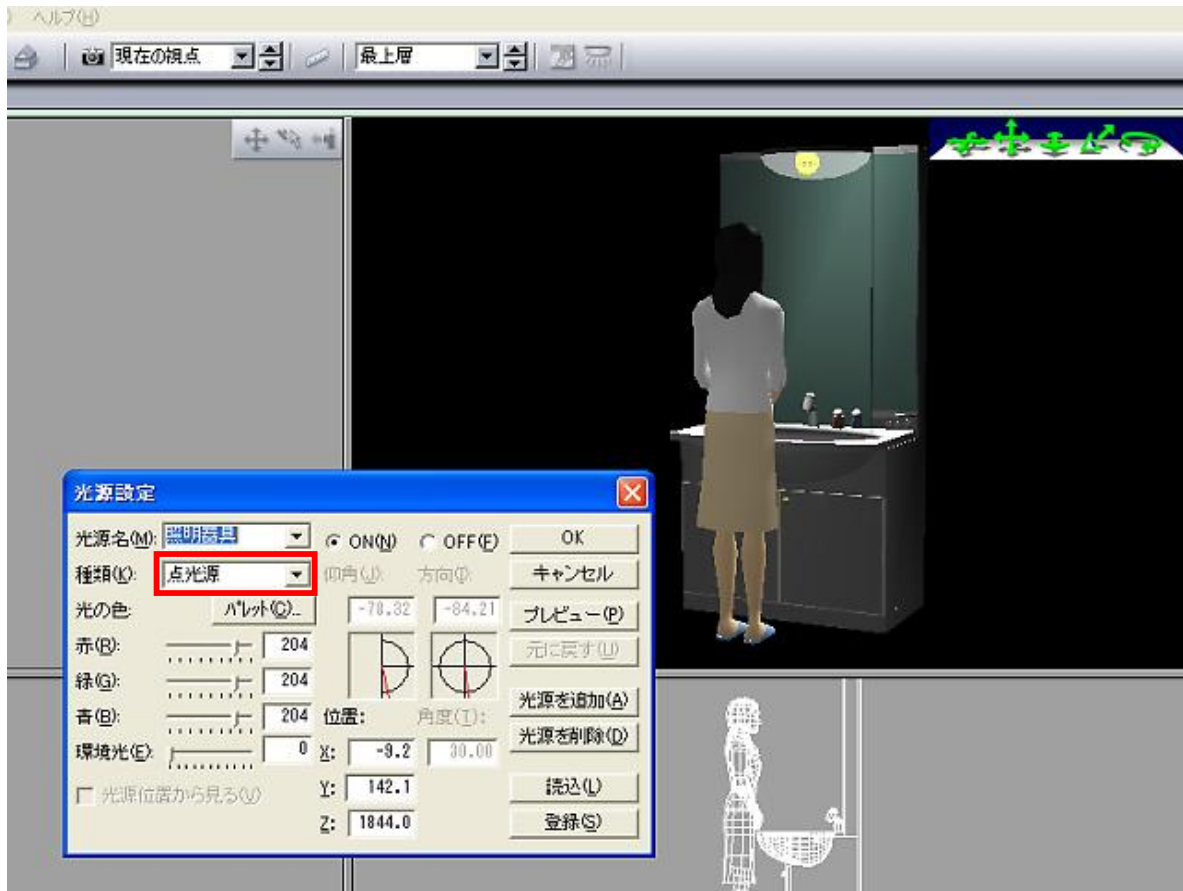
この例の場合にはまず照明器具の光源の透過部分の色設定（ガラス白03）の『**発光**』を0%から【**100%**】に変更します。これによりレンダリング後の照明器具を明るくすることができます。又、『**不透明度**』の変更で光源の透過量を変えることもできます。

なお、**同色**がその作品内で使われているとその色のパーツの明るさも変化しますので【**専用色**】として使う必要があります。



次に照明器具の光源として『スポットライト』と『点光源』を追加します。

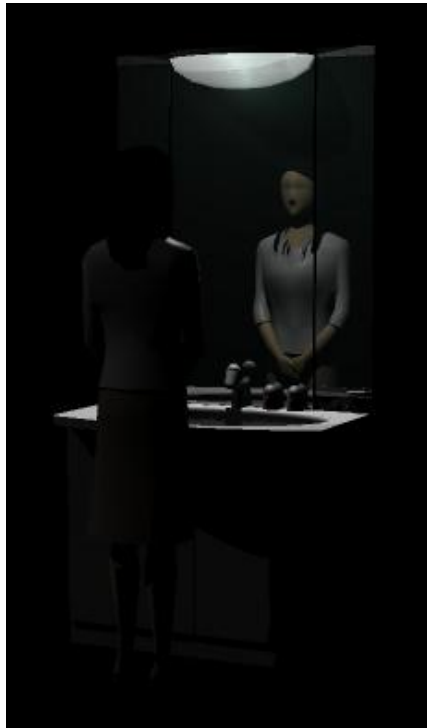




必要により『デフォルト光源』、『補助光源』の設定を変更します。この例の場合には『補助光源』は『OFF』にしています。



以下は条件別のレンダリング画像です。



スポットライトオフ



点光源オフ



照明器具の発光0%



完成作品